資料1

「日本語を考える」の意見文を書くときの構成メモ

五年　組　（　　）

※「書く視点」を考えて、文章構成を考えよう。

序論	本論			結論
はじめ	中			結び
書き出し	根拠となっていますか	根拠となっていますか	まとめ	自分の一番言いたいこと（意見）
	事例1	事例2	中をまとめて（このようなことが）	
	実際にあったこと（事実） ・体験したこと ・見たこと ・聞いたこと ・	何か他からわかったこと（理由）（引用） ・本に書かれてあったこと ・新聞に書かれていたこと ・テレビからわかったこと		
	のこと	のこと		のこと　のこと ことから、私は、〇〇〇のようなことが言いたい。

「書く視点」

根拠

つながり

資料２

「日本語を考える」の意見文の「書く視点」

五年　組　（　　）

※事例としてあげることを何にするのか、決めてから書いてみよう。
どんな点に工夫して、事例の工夫点をあげて書きますか。

序論	本論			根拠	結論
書き出し	事例１ 根拠となっていますか 実際にあったこと（事実） ・体験したこと ・見たこと ・聞いたこと		事例２ 根拠となっていますか 何か他から分かったこと（理由） （引用） ・本の引用 ・新聞の引用 ・テレビ	中をまとめて（このようなことが）	自分の一番言いたいこと（意見）
					のことから、私は、〇〇〇のようなことが言いたい。

つながり

資料3

構想の段階での構成に対する助言シート

五年　組　（　　）

結論	本論		序論
	まとめ	中2	中1
		事例2 工夫したところ 何か他からわかったこと（理由）（引用） ・本に書かれてあったこと ・新聞に書かれていたこと ・テレビからわかったこと	根拠となっていますか 事例1 工夫したところ 実際にあったこと（事実） ・体験のこと ・見たこと ・聞いたこと
			例 自分の家での出来事を、書いているので、すぐに想像できたし、言いたいことが分かりやすいと思った。
			例 会話文が入っているとさらに分かりやすいと思う。

「書く視点」

結論と本論の関係について考え、良い点や改善点について助言しよう。

資料4

「日本語を考える」の意見文シート

五年　　組　（　　）

序論

書き出し

どんなことを伝えたいのか、話題を出す。

・「日本語を考える」では、「気付いたこと驚いたことを紹介しよう」で、始まる。

「書く視点」

つながりは？

題名を考えよう

・結論の中で書かれている言葉を使って、題名を考えてみよう。

結論

結び

本論で根拠としてきたことを、結んでいくようにまとめる。

結局何が言いたいのか、まとめる。

資料5

「日本語を考える」の意見文

五年　　組

「　　）　　」

序論	本論	結論